

市報

# やまぐち

No. 743

昭和53年

7月1日



市報は、家族でまわし読みをし、とじて保存しましょう。

## 秋を彩どる 花だんづくりスタート

市内の各地で、子ども会や老人クラブなどの秋咲きの花だんの植付けが、6月の中旬から始まりました。

市から配布された苗や、独自に育苗したり、購入したサルビア、マリーゴールド、けいとうなど、道ばたや施設を彩どる秋の花が、工夫をこらして植付けられます。

花だん作りに毎年成果をあげている秋穂二島地区、南子

ども会では、6月16日子どもたちや子ども会育成会花係のお母さんたち20人が参加して、33平方メートルの花だんに、秋咲きの花の苗600本(写真)を植え付けました。

市内には、子ども会、老人クラブ、学校、職場など、約300の花だんがあるということで、秋には配色や手入れの状態を競う、花だんコンクールが行われます。

# 6月定例市議会終わる

六月定例市議会は、十五日開会、二十八日まで  
の予定で開かれました。  
初日提案された議案は、二億三千余万円の昭和  
五十三年度一般会計補正予算など予算二件、心身  
障害児就学審査会条例など、条例議案が六件の八  
議案です。  
なお、堀市長は議会の初日、次の要約のとおり  
市政概況報告を行いました。

## 決算見込み

昭和五十二年  
一般会計の決算見  
込みについては、  
出納閉鎖を終え、  
現在、計数整理を  
いたしています  
が、繰越事業財源  
一千七百余万円を  
含め、五千余万  
円の繰越しとなる  
見込みです。

旧山大運動場跡  
地、山大付属養  
護学校用地

旧山口大学経済  
学部運動場跡地は市街の中心部  
にあり、市民が古くから市民広  
場として使用されてもらった愛  
着のある場所、また県庁一市  
役所前周辺整備の根幹をなす地  
点でもありますので、引き続き  
これを市民広場として開放され  
よう折衝を続けてきました  
が、大学側は当該地の早急な買  
収が不能であれば、山口大学付  
属養護学校を当地にぜひ設置す  
ること、この折衝はこう  
着状態が続いていました。

# 五十二年一般会計決算見込み 五千余万円の黒字

## 堀市長 市政概況報告

しかし、このたび、山口大学  
の意向で「大学キャンパス付近  
に、市が五十三年度中に、付属  
養護学校用地を取得造成し、そ  
の用地と旧山大経済学部運動場  
跡地を交換し、これによって生  
ずる差額は市が支払われない」

今年度は平年と比べ降雨量が少  
なく、田植不能、黒乾などの被  
害が生じ、六月一日関係行政機  
関で「山口市干ばつ対策推進協  
議会」を組織し、「干害応急対  
策事業補助金交付要綱」を定め  
対策を構てきましたが、六月  
十日からの降雨で水不足は、一

旨の提案があり、種々検討の結  
果、運動場は五十三年度中に市  
が買い受け、付属養護学校は、  
山大付近に用地を取得造成し、  
大学がこれを買いたいことを基  
本に、これを解決したいと考え  
ています。

応畔を越したと思われま。し  
かし、今後に備え、協議会は存  
続して、万全を期することにし  
ています。  
なお、このたびの集中豪雨は  
六月十日午後三時から十一日の  
午前八時までの間、百七十三  
の降雨量となり、その被害の主  
なもの、河川十一か所、被害  
概算額二千九百余万円、道路九  
か所、同約六百万円、農地およ  
び農業用施設三十八か所、同二  
千三百余万円、林道六か所、同  
百九十万円、学校施設一か所、同  
約三十万円でありま。

## モデル定住圏整備計 画策定事業

このたび、国の定住構想にも  
とづくモデル定住圏に、全国十  
か所の一つに山口・防府広域市  
町村圏が指定され、整備計画を  
策定することになりました。  
この構想を実施する前提とし

ての財政措置など明らかでない  
点もありますが、市の開発構想  
を進めるためにも、積極的に取  
り組みたいと思っています。

## 干ばつ・集中豪雨の 被害

県の提唱により、今年から  
「山口県ふるさとまつり」が実  
施され、その第一回を山口市で  
引き受けることになりました。  
まつり行事としては、これま  
で例のない形、規模で行われる  
ものですが、準備期間も短いこ  
ともあり、行事の細目は詰め  
の段階に入ったところだ。

## 九号バイパス建設 促進

国道九号山口バ  
イパスの建設促進  
については、「国  
道九号山口バイパ  
ス建設促進期成同  
盟会」が結成され  
その数回の協議の  
結果、このほど建  
設促進などに陳情し  
ました。

国では、次の補正予算の際考  
慮するとの回答があり、今後も  
県と連絡をとりながら、早期供  
用開始に努力します。

## 一般会計予算の規模 百四十四億四千余万円

五十三年度一般会計予算が二  
億三千余万円追加され、予算規  
模は、百四十四億四千九十一万  
一千円となります。  
補正は宮野に建設する市営住  
宅十戸を三十戸にしたため  
す。



## 国民年金特例納付 最後のチャンス

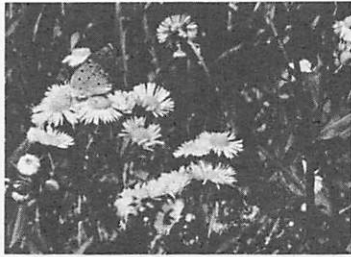
これまで、国民年金に加入  
しなければならぬのに加入  
の届けをしていない人や、加  
入していても保険料を滞納し  
ている人など、このままでは  
将来年金が受けられない人に  
も、保険料をさかのぼって納  
めれば年金が受けられる特例  
が七月一日からできました。  
ただし、明治四十四年四月  
二日以後生まれの国民年金の  
強制加入者が対象で、昭和五  
十五年六月三十日までの二年  
間に保険料を納めることにな  
ります。保険料は一月四千  
円です。くわしいことは、市  
役所保険年金課へお問い合わせ  
ください。

## 松くい虫の防除 空中散布 今年も北部にも

六月初旬と二十日すぎの二  
回にわたって、松くい虫の予  
防のため、空中散布が行われ  
ました。  
マツを枯らす犯人、マツノ  
ザイ線虫を媒介するマツノマ  
ダラカミキリが飛び出す六月  
に、マツの葉や枝にヘリコプ  
ターで薬剤を散布しておき、  
成虫を殺そうというもので  
す。  
市内では、今年も散布地域  
をこれまで対象としなかった  
北部地域まで拡げ、鑄銭司大  
平山から鷹の子一帯の山林  
百九十畝、大内宮野境山林  
三百畝、平川平野山林三十  
畝にスミチオン五十割希釈  
液を早朝各地区とも二回に  
わたって散布しました。  
全国的に猛威をふるう松  
くい虫被害のため、「松く  
い虫防除特別措置法」がで  
き、五十二年から五年間  
計画がすすめられているも  
ので、この空中散布は五十  
六年まで続きます。



(ヘリコプターによる空中防除)



道ばたの野草の「王者」、ヒメジヨオン

カッと照りつける7月の太陽は、すっかり夏です。下旬には学校も夏休みとなり、家族一緒に海に山に楽しいプランを考える時となりました。

— 7月のこよみ —

■お天気 山口測候所の予報では、上旬から中旬にかけて、やや冷涼な曇りや雨天の日が多く、梅雨前線の活動も活発となり、この間に大雨のおそれがある。その後梅雨があげ、下旬には本格的な夏型の天気となる、ということです。大雨の災害に対する心構えをよくしておきましょう。

■国民安全の日 みんなで生活環境、日常生活の場が安全であるかを反省して、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通安全、火災、水害などの防止をはかることを目的としています。

■夏祭り ぎおん祭りは20日から27日までですが、下旬から8月にかけて市内各地で夏祭りがにぎわいます。ことしは別記のとおり、「ふるさとまつり」が行われます。

■農薬散布 7月・8月は稲の病虫害防除のための薬剤散布がたびたび行われます。いまの薬剤は、低毒性といいますが、農家の方は、散布の前に近所の家々に通知してください。そして洗濯物のとり入れ、小鳥、家畜などの対策を講じてください。

まつり、それは淡い郷愁を覚えるもの、また楽しいものです。いま、ふるさとまつり山口市実行委員会はふるさとへの昔の再現と新しい感覚をもちこんで、ふるさとをほうふつさせるため趣向をこらしたものを準備しています。

# 子に、大人に 夏のいい思い出を

さあ、みんなで参加して新しい山口のまつりを創造しましょう。そこに、温かい郷土づくりの活力があります。ふるさとまつりは、今年がスタートで毎年続くものです。山口の明日のため子どもにいい思い出を作ってください。

# 市役所前道路一帯 まつり広場

## 七月二十二・三・四日

見直しとふれあい  
地域社会づくり

郷土を見直し、人と人とのふれあいを強めて、温かい地域社会づくりをしよう—こんな目的で、七月二十二日から二十四日までの三日間「山口県郷土まつり」が山口市で行われます。

市民パレードで  
幕あげ

まつりの初日、午後三時から国道九号線日赤病院入口から市民会館前まで約一キロにわたって市民パレードをくりひろげます。ふるさと、チビッコ、ふれあいと三団に分けてパレード。町内、事業所、団体など、趣向をこらした「出し物」で、約三千人が道路一帯にまつりの幕あけを告げる絵巻を展開しま



# ふるさとまつり

## 郷土の見直しとふれあい求め

す。呼び物は、約百五十人による大内時代行列で、約六百年前にさかのぼった時代行列がねり歩きます。

なお、この大内時代行列には

市役所前に  
二つのステージ

大内太鼓が伴います。今から六百年前、大内氏が京都から勧請した祇園社の太鼓を、大内太鼓保存会ができ、このたび復活したものです。

まつりの期間中、図のように市役所玄関前と道路約二百メートルにわたるまつり広場ができます。まず、市役所前九号国道交差点の付近に、シンボルタワーを配し、二つのステージを設置します。

まつり広場に約十か所にわたって福祉団体などの協力で催し

放送や催し物も行われる予定です。

子どもたちに

相撲と野球大会

二十三・四日今市公園で、

小・中学生の相撲大会、二十四・五日少年野球大会も行われます。

フィナーレは

ちようちん踊り

二十四日は、祇園まつりの中日、恒例のちようちん踊りは、今年も例年になく参加者も多く各団体が趣向をこらして、ふるさとまつりのフィナーレにふさわしい踊りを商店街一帯にくりひろげます。

また、二十二日午後六時から交通安全フェスティバルが行われます。

白バイの演技、ブラスバンドの演奏、婦人会によるゆっくり音頭の披露が行われます。

物コーナを設置します。

楽しい  
ステージ絵巻

これら二つのステージでは、二十二日・三日の両日午後六時から郷土芸能大会、市民ステージ、ヤングステージ、チビッコステージが行われます。

また、二十二日には、TY S・KRY・NHKによる公開

# われら 川万民



典型的な平川のハーモニカ式の学生下宿

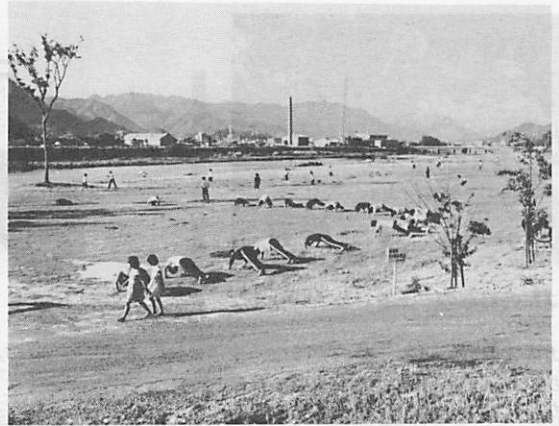
平川地区は、山口大学ができるまでは、山口の向う座敷といった静かな所でした。昭和四十年の調査では、平川の人口は三千三百人でしたが、現在は八千二百人で、二・五倍の増加です。これは都市近郊として、住宅がふえたこともあり、住宅が、何とんでも大学ができて、学生が平川に多く下宿していることがあげられます。



## 間取りに 効率的

先年山口大学で、学生の居住実態をしらべたものがある。平川地区は、山口大学ができるまでは、山口の向う座敷といった静かな所でした。昭和四十年の調査では、平川の人口は三千三百人でしたが、現在は八千二百人で、二・五倍の増加です。これは都市近郊として、住宅がふえたこともあり、住宅が、何とんでも大学ができて、学生が平川に多く下宿していることがあげられます。

## 涼と空間を求め 大にぎわい (河川公園)



秋穂渡瀬橋上流の河川公園は、午後5時すぎになると勤め帰りの若い人のフット、バレーボールの会場になり、また子どもづれや散歩を楽しむ人たちで大にぎわいとなります。川風が体をつつみ、芝の緑が目にしむ憩いの場です。

## 嘉川・市社会体育会

### 中年のおとうさんたち 集団で体力づくり

毎日、午前六時三十分になると、嘉川小グラウンドには、「お早よう」と元気のよい朝のあいさつがとびかいます。

これは嘉川・市社会体育会(会長蔵本豪男・会員五十三人)のラジオ体操と早朝マラソンの集まりにきた人たちです。

子どもを交え、ラジオ体操と一緒にいったみなさんは、一周百回のトラックを、ある人は速く、ある人はゆっくりと走りまわります。体力と体調に合わせて走ります。十五周以上走る人もいれば、二、三周でやめる人もいます。

この会は、十三年前、当時の国道二号線を横切る小学生の交

## ハーモニカ下宿

平川地区は、山口大学ができるまでは、山口の向う座敷といった静かな所でした。

ありますが、それを見ると、自宅九割、学生寮九割に対し、下宿は七十六割で、学生はプライ



「体力づくりは、走ることから」と早朝ランニングをする市体育会の皆さん

通誘導を行っていたおとうさんたちを中心にして、この四月から毎日の「体力づくり」を始めました。

蔵本会長は、「足腰の痛みを訴える人がいなくなりました。二、三日休みが続くと会員同志が、牽制しあって、仲間がいると楽しいし、第一長続きしますね。自分の健康管理だけでなく明るい地域社会づくりのエネルギーにもなりたい」と話しています。

## 七月十四日

### 農業委員選挙

- ▽投票日時 七月十四日午前七時から午後六時まで
- ▽入場券 農業協力員を通じお届けします。
- ▽不在者投票 七月四日から七月十三日まで、市役所本庁は、午前八時三十分から午後五時まで、出張所は職員勤務時間内。ただし、十三日は正午まで。

- ▽選挙区と委員定数
- 。仁保(3)。小鯖(2)。大内(3)。宮野・山口(4)
- 。大歳・吉敷(4)。平川(2)。鑄銭司・陶(4)。秋穂二島・名田島(4)。佐山・嘉川(5)

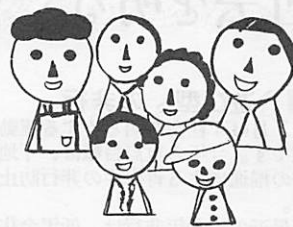
事務取扱い場所はいずれも出張所。二地区にまたがる選挙区は、初めに書いた地区が選挙長事務をとる地区。

## 山口文化バスの会

### 萩・須佐・益田へ

- 。日時 七月十六日(日)午前八時市民会館前出発
- 。見学地 萩(東光寺) 一奈古(大覚寺) 一須佐(笠松神社・松崎八幡宮・大蓮寺・益田家墓地) 一益田(人丸神社・連理の松)
- 。主催・講師 山口文化バスの会、郷土史家内田伸氏
- 。会費 大人二千五百円、小人千七百円
- 。申し込み 葉書または電話

# 歯の健康優良児県下



六月四日、市内で行われた昭和五十三年度山口県児童生徒歯の健康優良児審査会で、小学校男子の部山口県一になったのが、棟安和紀君(湯田小六年)です。

小学六年を対象に、学校審査、市代表審査、県審査と虫歯の有無、歯ならび、清掃状態など、歯の健康をチェックする。「いつの間にか、ドンドン上にいっちゃって」と、棟安君は、はにかみながら笑います。「ボクはあまり、いい歯と思ってもみなか

## 「いい歯」の条件がそろそろ 棟安和紀君(湯田小)

この点棟安君は恵まれていたといえます。親から受けついで歯質がよく幼児期に歯の大敵「甘味」をさけ、清掃をおこなったから、このごくあたり前の歯の保護と育成を続けたことが、いい歯を



のが大嫌いで、あまり口にしませんでした。それと、朝晩の歯みがきは、きちんとさせました」と、そばからお母さんの由紀さん。両親とも歯は健康とのこと「この子がお腹にいるときからカルシウムが必要ときいて、小魚の骨をポリポリ……」と、これもお母さん。



「いい歯」をみせる棟安君

育てたといえそうです。それは、少なくとも小学生の場合は親の役割が大きいようです。棟安君の歯は、外観はまっ白ではなく、やゝ黄ばんだ色で、きれいにそろった歯並は、みるからに「いい歯」の印象です。最後に、「受賞の感想は？」ときくと「うれしかった」と一言、始めてニコリして、県一の歯をみせてくれました。



### カ・ハエの駆除対策

市のカ・ハエの駆除の対策は、住宅の煙霧消毒をしない理由は、

市のカ・ハエなどの発生源駆除対策は、二つあり

白石 佐々木

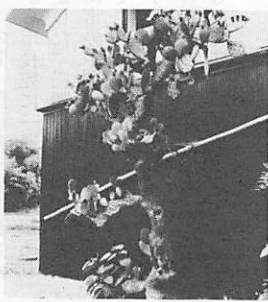
一つは各家庭のウジ・ボウフなどの発生する場所へ薬剤を散布していただくため、各家庭へ町内会を通じて薬剤(ユーコーリースーパーV二十号)を一袋あて配布しています。

もう一つは四月から十月にかけて、四回から五回旧市内を中心に約七十軒にのぼる排水溝などの煙霧消毒をすることです。ご指摘の住宅の消毒をしないのは、薬剤の九十九割が油分のため、食器や家財道具に付着し

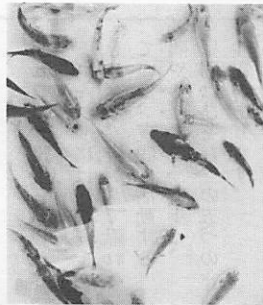
二次公害が心配されるからです。ハエ・カなどの衛生害虫は、発生源駆除対策が何よりも大切です。家庭でも力を入れてください。(衛生課)

## 大きなサボテン 花をつける

鑄銭司鷹ノ子内田虎一さん(81・農業)宅の高さ三メートルの大きなサボテン(写真)が今年もたくさん花をつけました。このサボテン、幹の部分は柱状をなし、淡灰化。その枝に扁平なウウチワクをつけている様子はさながら樹木のように直徑五センチ位の黄色い花が群がって咲いています。おそらく、露地ものでは市内一の大樹でしょう。



## 初夏の話題



鯉養殖の里で知られる秋穂二島仁光寺で、今年も五月上旬から六月中旬まで、稚魚がたくさん誕生しました。これとおぼしき親鯉を隔離産卵、ふ化させるもので、その間、約一週間、二・五センチ位の稚鯉の誕生となります。一腹で約四十万尾が誕生すること、約一か月後の一次選別では十五割程度(写真)にするとのこと、この選抜も厳しいようです。現在、七戸の農家で養殖されていますが、売れ行きは、以前ほど盛んではないとか。

## 誕生 かわいい鯉の

## 無料法律相談

で、七月十三日までに葵二丁目市交通局内山口文化バスの会事務局へ。定員九十人、雨天中止。昼食は必ず持参のこと。なお、今回徳地町を予定していましたが、訪問先の都合で変更しました。

とき 七月二十一日午後一時三十分から四時、受付は午後一時から三時まで。ところ 市中央公民館。市が隔月に一回行うもので、法律上の問題に弁護士さんが相談に応じます。なお、次回は九月の予定。山口大学

## 公開講座開講

日本文学と日本語をテーマに公開講座を開講します。主催 山口大学教育学部・市中央公民館。対象 一般市民七十人。期間 七月二十一日から八月二十五日までの八回、午後一時三十分から三時。会場 市中央公民館。テーマ 講師 「夏目漱石と白樺派の作家たち」重岡徹「中世文学の世界」林恒徳「万葉の世界」万葉集の表記法「万葉時代の音声」上代日本語の特色「万葉名歌鑑賞」岩松空一。受講料 千五百円。申し込み 七月十五日までに市中央公民館

# 社会を明るくする運動

## 「遊び型」の非行

7月は「社会を明るくする運動」月間です。今年重点目標は、「地域活動の推進による青少年の非行防止」です。

最近の青少年非行は、低年齢化が進行し、また女子の非行が増加しています。非行の内容は万引や自転車の窃盗、シンナー遊び、性的非行など動機が単純で、いわゆる「遊び型」の非行がふえているのが特徴です。

## 非行に歯どめ

運動は、こうした傾向に歯どめをかけ、みんなが手を携えて、非行防止活動を進めようという全国的運動です。

## 推進組織

この運動を実践・定着させるため、34の機関、団体が結集し、山口市「社会を明るくする運動」実施委員会が発足、組織活動を進めます。

## 夏は「非行の季節」

夏は「非行の季節」ともいわれます。子どもの周囲の人は、よき相談相手となって、家族全員で話し合う機会を持ち、よく理解しあいましょう。

## 非行の前兆

非行の前兆は、帰宅が遅くなり、服装や持ち物がかわったりします。子どもの生活をよく注意し、「非行の芽」は、早くつみとりましょう。

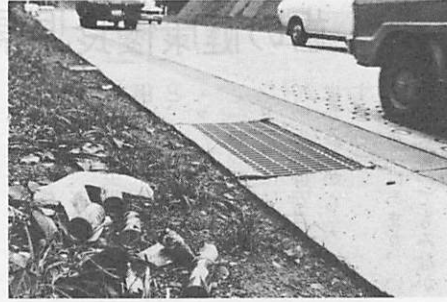
なお52年度の「社会を明るくする運動」の募金の決算は次のとおりです。

### 昭和52年度

### 社会を明るくする運動募金報告

＜歳入＞	＜歳出＞	(単位 円)	
・募金額	1,604,677	山口地区保護司会等への交付金 1,483,344	
・預金利息	1,802	・県更生保護協会 75,000	
		・募金事務費金 48,135	
計	1,606,479	計	1,606,479

# 重点目標 地域活動による非行防止



9号国道木戸山付近に散乱したあきかん。車からの投げ捨てによるものです。

宮野木戸山近くの道路の沿線の山には、ドライパーの投げ捨てたと思われる清涼飲料水のあきかんが散乱します。これもいずれば川をくんだり、田んぼや用水路のやっかい物となる「源」がここにもあります。

そして、中味をとるとあとは、不要のものですから、なんとなく、後のことを考えずプイと捨ててしまいがちです。ところが、あきかんは所定のところに処分しない限り、「消える」ことはありません。もう一つの特徴は、「あきかん

私たちのモラルは、そんなに地に落ちたのでしょうか。自分で出したあきかんは、自分で仕末をする、こんな初歩的なルールを守れないとは、悲しい現実です。

# あきかん公書

私たちが生活では飲物、かんづめ類など確かに多く使うようになりました。私たちの生活では飲物、かんづめ類など確かに多く使うようになりました。

この間、島根県三隅町長さんから市長宛に一通の便りがありました。三隅町は、益田市と浜田市の中間にある人口一万の町ですが毎年、海水浴客など約二十万人の県外客がおしかけ、ごみ投棄などで困っているというものです。

# 投げ捨ての果てに...

五月二十一日行われた樺野川清掃作業で、処理されたあきかん類が四トンもありました。投げ捨ての果てに...

「あきかんは、あきかんが集まる」と語るのは、西村克巳さん(あきかん環境衛生自治連合会長) 用水路にそ

いつでも、手軽に利用できる飲料水などの自動販売機、この付近にも、ほんの一部の心ない人のため、投げ捨てが、が見られ、付近の田んぼや用水路関係者の苦情も多いようです。

は旅をする「こと」です。川に流れてこみ、田んぼに漂着します。この流れの中で、川を汚し、他人が捨てたあきかんを拾い処理する人たちの「苦情」が絶えないのです。

## ゴキブリ

■百害に一利なし：  
ゴキブリは見たとき、思わず「いやな奴」と叫びたくなる「不潔で危険な虫」です。汚物の上を走り回ったその脚で、食器や食卓を襲ってきます。伝染病菌を運ぶこともあり、テレビなどに入りこみ故障を起こすことさえあるのです。

■五つの性質：  
ゴキブリには、なんでも食べる、群がって隠れている、夜間に活動する、隅やへりにそって歩く、屋間はひそむ、五つの性質があります。

■退治作戦：  
まず、ゴキブリが住めないように台所、物置を整理、整とんすることです。次いで、性質を利用して、捕獲器を仕かけること、また、通路やひそみ場所に殺虫剤の噴きつけや、塗っておくことも退治方法です。

■効果は長持ち：  
ゴキブリは卵から親になるまでが長く、また行動範囲もおおむね一つの建物に限られますから退治の戦果はあがりません。

さあ、いやな奴を退治しましょう。

## 夜の台所のギャング

試験日は、十一月十日、願書の受付は、八月十五日か

## 中学卒業認定試験

病気などのため、就学義務を猶予されたり、免除されている人の中  
学校卒業程度  
の認定試験  
が、次のとおり行われます。

試験日は、十一月十日、願書の受付は、八月十五日か

七月十五日までに市教委学校教育課へご連絡ください。

就学猶予免除者  
希望者は

から九月十四日まで、試験科目は、国語、社会、数学、理科、英語です。  
受験案内と出願用紙は市教委にあります。

(7)

▼横断歩道は手をあげて・・・

家庭の中で交通安全の模範を示そうと、6月16日市福祉センターで大殿地区婦人会交通安全教室は35名が参加して開かれました。歩行者の正しい歩き方や、自転車の正しい乗り方を「実地」に勉強しました。



▲にぎりっ方って、むつかしいねえ

中央公民館主催の「一味教室」、お母さんたちが、貯蓄、にぎりずし、漬物など、一味違う暮らしの知識を勉強しようというもの。

さて、6月8日は「江戸前ににぎりずし」、料飲組合の若い先生の指導で実地のお勉強、簡単にできそうな「にぎりっ方」に「苦戦」しました。

▶きれいなハーモニを交換  
六月十七日市民会館で、小・中学校合唱祭が開かれました。生徒の合奏、合唱はきれいに澄んだハーモニで観客はききほれていました。  
(写真は山口少年少女合唱隊)



▲よくいらしゃいました  
千五百人が参加し盟約四県老人クラブ交歓大会が六月二日、開かれました。明治維新に活躍した先輩をしたのび、高知・佐賀・鹿児島・山口県の老人クラブが盟約を結び、毎年大会を開いているもので、幼稚園の園児たちが、「ようこそ」と各県代表に花束を贈りました。



▲「小さな、勇気ある行動」に実行章

小さな親切運動推進大会が6月17日市民会館小ホールで開かれました。幼児を助けた村上弘太郎君(7歳)ら22人に、「小さな、勇気ある行動」をたたえて小さな親切の実行章と感謝状が贈られました。



同和問題を考える

七月十日から七月十九日の十日間は、同和対策推進強調旬間です。

同和問題の早期解決は国及び地方公共団体の責務であり同時に国民的課題です。この認識にたつて制定された同和对策事業特別措置法の制定記念日を起点に、同和对策推進強調旬間が設定され、全国的に各種啓発事業が実施されます。旬間中の主な行事は、中学校、高校生徒を対象のポスター、標語、作文の募集及びその作品の掲示、テレビスポットの放映、県政テレビによる座談会の放映、チラシの配付、同和对策推進大会の開催などが計画されています。

同 和 対 策

推 進 に よ せ て

こうした旬間中の行事に一人でも多くの市民にご参加いただき、同和問題に対する理解と認識を深めていただくとともに、この問題が一日も早く解決するように多くの人に働きかけていただきたいと思います。

みんなで築こう  
差別を許さぬ  
明るい社会  
つくりましょう  
× × ×  
部落差別のない社会

これは、昨年の旬間で特選になった中学校、高校生徒の作品です。生徒の純粋な発想と期待がよく表現されていますが、大人はこの生徒の期待にどの程度応えることができたでしょうか。大いに反省をしてみることがあります。

現在、同和对策事業特別措置法施行十年の成果として、対象地区はすっかり整備され、またそこに住む人々も隣保館や教育集会所においていろんな学習活動に積極的に取り組み、昔日の暗いイメージは一掃されて明るい地域に生まれ変わろうとしています。

残された問題は、大人の觀念の中にひそむ差別意識を払拭することです。旬間を契機に今一度この問題を考え、みようではありませんか。

不燃物の収集日

出張所地区

- 7月 平川11日、小鱈14日、大内17日、大歳19日、吉敷21日、仁保25日、宮野27日
  - 8月 嘉川1日、陶・鑄銭司2日、名田島、佐山3日、秋穂二島4日
- 税務大学受験生募集 (初級)**
- 試験日時 10月1日(1次)
  - 試験内容 教養、適性、作文試験
  - 資格 33年4月2日から36年4月1日までで生まれた男子
  - 受付期間 7月12日から21日まで
  - 問い合わせは、山口税務署か人事院中国事務局(広島市上八丁堀6-30)へ

電気工事士試験

- 日時 筆記試験9月3日 午後1時から
- 場所 徳山大学及び県立萩工業高等学校
- 資格 年令、性別、職業、学歴等の制限なし
- 受付期間 7月10日から31日まで
- 提出先 山口市滝町1の1県商工労働部商工課(電3111)へ

写真教室受講生募集

- 日時 7月9日 午前10時から午後3時まで
- 会場 市中央公民館
- 内容 写真についての講話とモデル撮影などの実技
- 受講料 無料
- 資格 一般市民
- 主催 日本報道写真連盟山口支部
- 受講希望者は当日会場へ

南米農業移住研修生募集

- 南米へ農業移住を希望する青年を対象に農業移住に必要な知識と経験を習得するもの
- 資格 18歳以上30歳程度までの男子で、心身共に健全なもの
- 選考方法 各支部で面接、作文、筆記試験
- 研修期間 53年9月5日から1年間
- 申し込み 7月20日までに、山口市滝町1番1号 国際協力事業団山口県事務所(電3-2548)へ

ブラジル工業移住者募集

- 移住会社 石川島ブラジル造船所
- 職種 造船関係の技師その他
- 資格 既婚に限る(一部独身可)
- 給料 約16万円から30万円
- 申し込み 7月15日まで
- 問い合わせ 山口市滝町1-1 国際協力事業団山口県事務所へ

山口おやこ劇場5周年記念例会

- 歌って・踊って・すごい迫り
- いずみたくと
- そのファミリーコンサート
- 日時 7月24日 開場午後6時
- 場所 市民会館大ホール
- 入場料 前売券1,500円(当日1,700円)
- 前売券はおやこ劇場事務局、またはポスターのはってある店

昭和十年頃の祇園祭りの山車  
〔長尾誠氏(中河原)提供〕



来年の四月十日で、山口市は市制を施行して五十年になります。

市では、各種の行事や事業を計画しています。その中で古い写真が必要です。昔の街並みやおまつり、生活の状態を示す写真などがありましたら、市広報課(電二四一一)へご連絡くださると幸いです。

古い写真を

貸してください



**あなたには狙われています**  
**痴漢にご用心!**

痴漢は、あなたのちよっとしたクスキグを狙っています。次のことに注意し、狙われるクスキグをつくらないようにしましょう。

- 甘い誘いにのらない。
- 体をさわられたときは、ハッキリ注意を。
- 身なりはキチンと。
- 浴室、寝室、便所などは戸締りを。
- 下着類の洗濯物は、人目につかない場所に干し、夜間は家の中に。
- 外出時は、万一の場合を考え一〇番プザーを、プザーは警察署の防犯課にあります。

お気軽に  
交通事故相談を

県では、不幸にして交通事故にあわれた人のために、保険、賠償、更正など示談に必要ないろいろな相談に応じています。

示談の場合、正しい判断で話し合いをしないと、こじれる場合が多く見受けられます。相談は無料、お気軽にご利用ください。

場所は、山口市春日町八一三 旧図書館内山口県交通事故相談所(山口四一〇六五一)です。

モーターボート  
拾っています

秋穂二島的美濃ヶ浜で、宮村と書いた長さ3.5メートルの白いモーターボートを拾っています。

心当りの人は、山口市役所庶務課にご連絡ください。

点訳つくしの会会員募集

点訳や、盲人のためボランティア活動をするグループ。例会は毎週金曜日午後5時30分から7時30分まで。場所は県立図書館、入会希望者は、直接例会場所か、つくしの会代表堀川さん(電2-2190)へ

老人ホーム福寿園改築寄付金

▷西博子さん(東山一丁目)3千円(5回目計1万9千円)▷河村文子さん(後河原)5千円(13回目計76,180円)▷永田シズさん(前町)1万円▷カネボーチェーンストア西京会(会長木村伝三郎さん)(中河原)10,696円

正しく使って  
楽しい花火



夏の風物詩、子どもたちの花遊びが、庭先で始まります。

この花火も年々美しく盛んになっていきますが、使用法を誤ると事故や火災のもとになります。

正しく使って楽しい花火遊びをするために、次のことに注意しましょう。

- 注意書をよく読んで
- 場所を選んで、一本ずつ
- 大人と一緒に
- 水を用意しましょう
- 風の強い時はやめよう

7月の休日当番医	日	外 科 系				内 科 系				
		病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	
2	林 外 科	山口2-0139	同仁病院	阿知須4006	ササキ医院	山口2-3237	第一病院	小郡2-0333	田村内科	嘉川 4749
9	吉 永 外 科	山口2-3263	三隅外科	小郡2-1003	小泉小児科	山口2-0009	上郷医院	小郡2-0916	平川医院	嘉川 2515
16	鴻 城 病 院	山口2-0166	吉武医院	秋穂 2330	清水内科	山口5-2288	田中内科	小郡2-2325	小野医院	秋穂 2353
23	坂本整形外科	山口5-5566	林 病 院	小郡2-0411	城島小児科	山口2-3235	豊嶋医院	小郡2-0706	新井医院	阿知須2048
30	山 口 病 院	山口2-1191	共立病院	阿知須2200	田村内科	山口2-6533	河端内科	小郡2-3820	三河内医院	秋穂 2503

診療時間は8時30分から17時30分

歯科は県口腔センター 吉敷下東(3・1820)へ。9時から15時